

複合格助詞

～日本語文法 3～

1

①について／に関して／に対して...

2

複合格助詞

- ◆ 複合格助詞→ひとつの格助詞のように働く語句
- ◆ ルール を 説明します。
格助詞
- ◆ ルール について 説明します。
複合格助詞
 - ◆ 『助詞+動詞テ形』のものが多い
 - ◆ 「について」「として」「をとおして」...
 - ◆ その他の形のものもある
 - ◆ 「をはじめ」「のもとに」「とともに」...

3

について

4

～について：意味

- ◆ ～について：対象を一定の範囲で示す
 - ◆ ポップカルチャーについて話す。
 - ◆ 話す行為の範囲がポップカルチャーだという意味
 - ◆ 対象を示す「を」よりも、指し示す範囲が広い
 - ◆ ??ポップカルチャーを話す。
 - ◆ ポップカルチャーのことを話す。
 - ◆ ポップカルチャーを語る。
 - ◆ 「語る」→〈まとまった内容を話す〉意味

5

～について：例文

- ◆ 例文
 - ◆ 台湾経済界の現状について考える。
 - ◆ 今後の施政方針について質問する。
 - ◆ 報道された出来事について認める。
 - ◆ 連体修飾では「についての」となる
 - ◆ 地震被害についての記者会見が行われた。
 - ◆ 操作方法についての問い合わせがあった。

6

～について：用法

- ❖ 対象となる一定の範囲を示す用法（基本の用法）
 - ❖ 発表の内容について質問する。
- ❖ 前置きを示す用法
 - ❖ 発表の内容について、何か質問はありませんか。
- ❖ タイトルを示す用法（主に、書きことば）
 - ❖ アイドルCMが購買行動及ぼす効果について
 - ❖ オフィス周辺の道路工事についてのお知らせ

7

「～について」と主述関係

- ❖ 「～について」は主述関係を含意しない
 - ❖ 肥満は、日常の運動量に関係する。
 - ❖ 主述関係『〈肥満〉が《関係する》』
 - ❖ *~~肥満について、日常の運動量に関係する。~~
 - ❖ 《関係する》の主体が不明になる
- ❖ 主述関係を含む場合には「～について」は使えない

8

～につき／～につきまして

- ❖ につきまして：「について」の丁寧な形
 - ❖ ご質問の件につきまして、ご回答申し上げます。
 - ❖ 主にビジネスの場面で用いられる
- ❖ につき：「について」の形式的な文章語
 - ❖ 標記の件につき、下記の通り報告する。
 - ❖ 主に公的な文書などで用いられる

9

～については

◆ については

- ◆ 特定の事柄を強調する用法
 - ◆ 費用については、後ほどお知らせします。
- ◆ 対比を示す用法
 - ◆ その件については、お答えできかねます。
 - ◆ 他のことなら答えられるという意味を含む
- ◆ 丁寧な形では「につきましては」となる

10

練習問題

- ◆ について / についての / については のどれかを入れる。
- ◆ 彼女の新作は、青春 [_____] 書いたものだ。
- ◆ 静かにしろ。今、人生 [_____] 考えている。
- ◆ この計画 [_____] 私がすべての責任を持つ。
- ◆ 会員特別価格での販売 [_____] ご案内です。
- ◆ お金のこと [_____] Qさんに聞いて下さい。

11

練習問題：解答

- ◆ について / についての / については のどれかを入れる。
- ◆ 彼女の新作は、青春 [について] 書いたものだ。
- ◆ 静かにしろ。今、人生 [について] 考えている。
- ◆ この計画 [については] 私がすべての責任を持つ。
- ◆ 会員特別価格での販売 [についての] ご案内です。
- ◆ お金のこと [については] Qさんに聞いて下さい。

12

に関して

13

～に関して：意味

- ◆ ～に関して：対象と対象に関係することを示す
- ◆ 手術で使用する器具に関して、規則で定める。
 - ◆ どの器具を手術で使うかを決めるという意味
 - ◆ その他の関係事項も決めるという意味を含む
- ◆ 「について」よりも指示範囲が広い（詳細後述）
- ◆ 手術で使用する器具について、規則で定める。
 - ◆ どの器具を手術で使うかだけを決める意味

14

～に関して：例文

- ◆ 例文
 - ◆ 代替エネルギーに関して調査する。
 - ◆ 政府の経済政策に関して質問する。
 - ◆ 転落事故に関して捜査をはじめ。
 - ◆ 連体修飾では「に関する」「に関しての」となる
 - ◆ マグロの保護に関する国際会議が行なわれた。
 - ◆ 日本留学の奨学金に関しての質問が多かった。

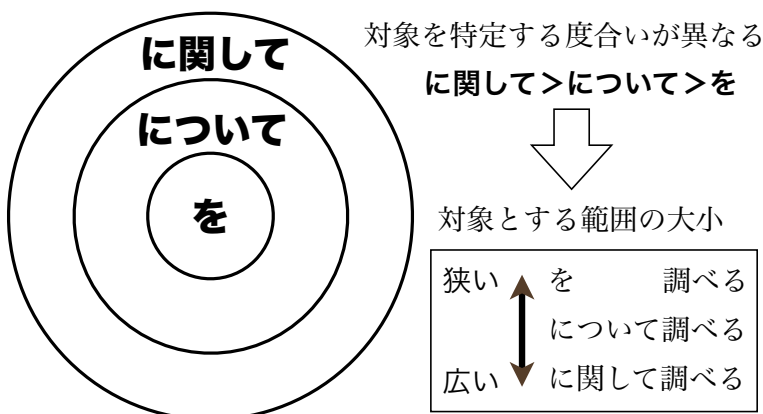
15

～に関して：用法

- ◆ 対象および関連することを示す用法（基本の用法）
 - ◆ 発表の内容に関して質問する。
- ◆ 前置きを示す用法
 - ◆ 発表の内容に関して、何か質問はありませんか。
- ◆ タイトルを示す用法（主に、書きことば）
 - ◆ システムメンテナンスに関するお知らせ
 - ◆ ただし「に関する～」以外で用法は稀である
 - ◆ ??断水に関しての連絡（→断水についての）
 - ◆ ??茶の心に関して（→茶の心について）

16

「について」と「に関して」



17

「について」と「に関して」

- ◆ 関連する内容を含まないとき「に関して」は使えない
 - ◆ 能力テストの結果について発表します。
 - ◆ ??能力テストの結果に関して発表します。
 - ◆ 結果だけを発表する→「に関して」は不自然
 - ◆ 発表の内容に関して、質問はありませんか？
 - ◆ 関連する内容まで広く質問を受けるという意味
 - ◆ ?発表の内容に関して、質問があります。
 - ◆ 内容への直接的質問なら「に関して」は不自然

18

～関しまして

- ◆ 関しまして：「に関して」の丁寧な形
 - ◆ ご質問の件に関しまして、ご回答申し上げます。
 - ◆ 主にビジネスの場面で用いられる
- ◆ 「関しまして」でタイトルを示す用法がある
 - ◆ 弊社製品の不具合に関しまして（??に関して）
 - ◆ 主にビジネスの場面で用いられる

19

～に関しては

- ◆ **に関しては**
 - ◆ 特定の事柄を強調する用法
 - ◆ 費用の面に関しては、追ってご連絡します。
 - ◆ 対比を示す用法
 - ◆ その件に関しては、お答えいたしかねます。
 - ◆ 他のことなら答えられるという意味を含む
- ◆ 丁寧な形では「関しましては」となる

20

練習問題

- ◆ **に関して／に関する／に関しては** のどれかを入れる。
 - ◆ 姉はウニの生態〔 _____ 〕研究をしている。
 - ◆ 経済振興政策〔 _____ 〕ひとこと言いたい。
 - ◆ その点〔 _____ 〕秘書の方に任せている。
 - ◆ パソコンの操作方法〔 _____ 〕質問だった。
 - ◆ お金の使途〔 _____ 〕何か知っていますか？

21

練習問題：解答

- ◇ に関して／に関する／に関しては のどれかを入れる。
- ◇ 姉はウニの生態 〔に関する〕 研究をしている。
- ◇ 経済振興政策 〔に関して〕 ひとつ言いたい。
- ◇ その点 〔に関しては〕 秘書の方に任せている。
- ◇ パソコンの操作方法 〔に関する〕 質問だった。
- ◇ お金の使途 〔に関して〕 何か知っていますか？

22

に対して

23

に対して：意味

- ◇ ～に対して：行為が向かう対象を明確に示す
- ◇ 市長は議会の提案に対して反対の姿勢を示した。
- ◇ 市長は議会の提案に反対の姿勢を示した。
 - ◇ 「に」よりも働きかけを明確にした言い方になる
 - ◇ 津波の被害に対して、対策を検討する。
 - ◇ ??津波の被害に、対策を検討する。
 - ◇ 観客の妨害に対して、フェンスを設置した。
 - ◇ *観客の妨害に、フェンスを設置した。

24

～に対して：例文

◆ 例文

- ◆ 記者会見で、週刊誌の報道に対して反論した。
- ◆ 客家人の金銭感覚に対して興味を持っている。
- ◆ 中国人と米国人に対して言いたいことがある。
- ◆ 連体修飾では「に対する」「に対しての」となる
- ◆ 3ヶ月間の短期労働に対する報酬が支払われた。
- ◆ 市民集会では、福祉に対しての意見が多かった。

25

～に対して：用法

- ◆ 行為が向かう対象を明確に示す用法（基本の用法）
 - ◆ 社長に対して説明をする。
 - ◆ 被害者に対して損害を賠償する。
 - ◆ 行為の対象を示すため評価性の述語には使えない
 - ◆ *私に対して仕事は重要です。
 - ◆ 私にとって／には [→複合格助詞②参照]
- ◆ 比較や対照を示す用法
 - ◆ 弟が賢いのに対して、兄は少し愚かだ。
 - ◆ 台湾製品は、品質に対して価格が安い。

26

～に対し／～に対しまして

- ◆ に対しまして：「に対して」の丁寧な形
 - ◆ ご指摘に対しまして、下記の通り調査いたしました。
 - ◆ 主にビジネスの場面で用いられる
- ◆ に対し：「に対して」の形式的な文章語
 - ◆ ご遺族の方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。
 - ◆ 米兵の性犯罪に対し、政府は強い遺憾の意を表した。
 - ◆ 公的場面や新聞報道などで用いられる

27

「に対して」「について」①

- ◇ 回答に対して質問する。≒ 回答について質問する。
質問の内容 質問の内容
- ◇ 大臣に対して質問する。≠ 大臣について質問する。
質問の相手 質問の内容
- ◇ 大臣に対して質問する。≒ 大臣に質問する。
質問の相手 質問の相手
- ◇ 「に対して」は〈働きかけをする〉意味が強い
 - ◇ 『[人]に対して』→働きかける相手の意味
- ◇ 「について」は〈関係すること〉の意味が強い
 - ◇ 『[人]について』→関係がある内容の意味
- ◇ 「に対して」と「に関して」にも同様の違いがある

28

「に対して」「について」②

- ◇ 対策や対応法を示す場合は「に対して」が自然
 - ◇ ○地震の被害〔に対して〕補償を行う。
 - ◇ △地震の被害〔について／に関して〕補償を行う。
 - ◇ ○資金不足〔に対して〕融資を検討する。
 - ◇ △資金不足〔について／に関して〕融資を検討する。
- ◇ 関係する内容を示す場合「に対して」では不自然
 - ◇ ?地震の被害〔に対して〕調査をする。
 - ◇ ○地震の被害〔について／に関して〕調査をする。

29

「に対して」と「を」

- ◇ 動詞（述語）によってはどちらも使える
 - ◇ 学生に対して注意する。／学生を注意する。
- ◇ 述部に「を」があると「を」は使えない
 - ◇ 学生に対して注意をする。／学生に注意をする。
 - ◇ *学生を注意をする。
- ◇ 一般的な行為や動作の対象は『を』で示す（原則）
 - ◇ *学生に対して退学にする。→学生を退学にする。
 - ◇ ??学生に対して殴打する。→学生を殴打する。

30

～に対しては

◆ に対しては

- ◆ 特定の事柄を強調する用法
 - ◆ 仕事に対しては、真剣に取り組むべきだ。
- ◆ 対比を示す用法
 - ◆ あの先生は、女子学生に対しては優しい。
 - ◆ 男子学生には厳しいという意味を含む
- ◆ 丁寧な形では「に對しましては」となる

31

練習問題

- ◆ に対して / に対する / に対しては のどれかを入れる。
 - ◆ 彼女は、死刑制度 [_____] 反対している。
 - ◆ 彼は、目上の人 [_____] 態度がよくない。
 - ◆ 自然災害 [_____] 救援チームを結成する。
 - ◆ 私は、親切な人 [_____] 親切にしますよ。
 - ◆ 社員 [_____] 厳しい指導で有名な会社だ。

32

練習問題（解答）

- ◆ に対して / に対する / に対しては のどれかを入れる。
 - ◆ 彼女は、死刑制度 [に対して] 反対している。
 - ◆ 彼は、目上の人 [に対する] 態度がよくない。
 - ◆ 自然災害 [に対する] 救援チームを結成する。
 - ◆ 私は、親切な人 [に対しては] 親切にしますよ。
 - ◆ 社員 [に対する] 厳しい指導で有名な会社だ。

33

割合を表わす用法

34

『数』について／に対して

- ◆ 『[数]について／につき』の用法では割合を示す
 - ◆ 1人について／につき1000円です。
 - ◆ = 1人あたり1000円です。
 - ◆ ?? 1人に対して1000円です。
- ◆ 動作性の述語では『[数]に対して』も割合を示す
 - ◆ 1人について／につき／に対して1000円を払う。
 - ◆ 水1リットルに対して10グラムの割合で混ぜる。
 - ◆ 水1リットルについて10グラムの割合で混ぜる。

35

類似表現

36

～に向かって／～に向けて

- ◇ 『言う』などの動詞→「に対して」の類似表現
- ◇ ～に向かって：行為を受ける対象を示す
 - ◇ 親に向かって、その言い方は何だ！
 - ◇ 親に対して、その言い方は何だ！
- ◇ ～に向けて：行為が目指す対象を示す
 - ◇ 世界に向けて平和を宣言する。
 - ◇ 世界に対して平和を宣言する。

37

～をめぐる

- ◇ 「について」「に関して」の類似表現
- ◇ ～をめぐる：行為の対象の中心となるものを示す
 - ◇ 消費税をめぐる／について／に関して議論する。
- ◇ 複数の参加者が対立する意味を含む動詞を伴う
 - ◇ 地下資源をめぐる多くの国が争っている。
 - ◇ *金融をめぐる考察する。[参加者単数]
 - ◇ *結婚をめぐる相談する。[協調的行為]
- ◇ 連体修飾では「めぐる」「めぐるの」となる
 - ◇ 調査捕鯨をめぐる問題に結論が出た。

38

～において

- ◇ ～において：(事柄が成立する) 範囲を限定して示す
 - ◇ 語学において彼女の右に出る者はない。
 - ◇ 語学について／に関して彼女の右に出る者はない。
 - ◇ 前者は語学に限定、後者は語学が対象の意味が強い
 - ◇ 語学で彼女の右に出る者はない。(範囲限定の「で」)
- ◇ ～において：ものごとが行なわれる場所を示す
 - ◇ 国技館において、横綱の引退相撲が開かれる。
- ◇ 連体修飾では「における」「においての」となる
 - ◇ 思考と行動における言語の役割とは何であろうか。

39

②にとって／にしては／として...

40

にとって

41

～にとって：意味

- ◆ ～にとって：評価・判断の基準となる立場を示す
- ◆ 私 にとって 仕事は大切です。
 - ◆ 『大切』という判断を〈私〉の立場から行なう意味
- ◆ 述語は〈評価・判断〉を表わす内容となる
 - ◆ 私 にとって 仕事は大切です。 [評価]
 - ◆ 私 にとって 禁煙は無理です。 [判断]
 - ◆ 感情を表わす語は [形容詞+名詞] の形になる
 - ◆ ここは、私 にとって 好きな場所だ。
 - ◆ *~~ここは、私 にとって 好きだ。~~

42

～にとって：用法

- ◇ 評価・判断の基準となる立場を示す用法（基本の用法）
 - ◇ 初心者にとって難しい課題だ。
立場 評価
 - ◇ 文法の知識は、学習者にとって不可欠だ。
立場 判断
- ◇ 事実や内容が成立する視点を示す用法
 - ◇ 日本人にとってマグロは最も一般的な寿司ネタだ。
 - ◇ バヌアツは台湾にとって27番目の国交国となった。

43

～にとって：例文

- ◇ 正しい発音は、外国人にとって難しいものだ。
- ◇ 無限に生きることは、人間にとって不可能だ。
- ◇ 被災地の復興は、政府にとって緊急の課題だ。
- ◇ 円高対策が、企業にとって重要になっている。
- ◇ 味噌に漬けた鮭は、私にとって思い出の味だ。
- ◇ 連体修飾では「にとっての」となる
 - ◇ 大学生にとっての幸せとはどんなことだろう。
 - ◇ 植物にとっての水は、動物にとってのエサだ。

44

「にとって」と「には」

- ◇ ～には：評価や判断の基準を示す
 - ◇ 外国人 には アクセントは難しい。
 - ◇ 「にとって」と置き換えることができる
 - ◇ 外国人 にとって アクセントは難しい。
 - ◇ 「にとって」では〈立場〉の意味が強くなる
- ◇ 事実や内容が成立する視点を示す用法では置き換えにくい
 - ◇ 私にとって、最近の関心事になっているのは相撲だ。
 - ◇ ??私には、最近の関心事になっているのは相撲だ。

45

～にとりまして／～にとり

- ◆ **にとりまして**：「にとって」の丁寧な形
 - ◆ 環境対策は、私ども**にとりまして**、最重要の課題です。
 - ◆ 今年が皆様**にとりまして**、良い年となりますよう、弊社一同心よりお祈り申し上げます。
 - ◆ ビジネスの場面や公式なあいさつで用いられる
- ◆ **にとり**：「にとって」の形式的な表現
 - ◆ 今回の受賞は、私ども**にとり**、このうえない喜びです。
 - ◆ 丁寧な形の「にとりまして」の方が多く使われる

46

～にとっては

- ◆ **にとっては**
 - ◆ 基準となる立場を強調する用法
 - ◆ このデータは、私**にとっては**大切な情報だ。
 - ◆ 事実や内容が成立する視点を示す用法（前置き用法）
 - ◆ 日本人**にとっては**、ご飯とみそ汁こそが朝食だ。
 - ◆ 対比を示す用法
 - ◆ あなた**にとっては**、難しい問題でしょうね。
 - ◆ 一般的には難しくないという意味を含む
- ◆ 丁寧な形では「にとりましては」となる

47

～にとっても

- ◆ **にとっても**
 - ◆ 視点や立場を累加したり転換したりする用法
 - ◆ 売り手**にとっても**、買い手**にとっても**チャンスだ。
 - ◆ 台湾の市場には多くの食品や食材が並んでいる。その多くは、日本人**にとっても**魅力的なものである。
 - ◆ 評価の視点を(台湾人から)日本人に転換している
- ◆ 丁寧な形では「にとりましても」となる

48

練習問題

◆ にとって / にとっての / にとっては / にとっても から、最も
適当なものを選んで入れなさい。

◆ 学ぶことは、みんな [] 大切なことだ。

◆ 学生 [] 勉強をすることが仕事である。

◆ 本人だけでなく、親 [] 嬉しいことだ。

◆ 日本 [] 課題は、社会の活性化である。

◆ 社会 [] 必要なのは、持続的発展です。

49

練習問題（解答）

◆ にとって / にとっての / にとっては / にとっても から、最も
適当なものを選んで入れなさい。

◆ 学ぶことは、みんな [にとって] 大切なことだ。

◆ 学生 [にとっては] 勉強をすることが仕事である。

◆ 本人だけでなく、親 [にとっても] 嬉しいことだ。

◆ 日本 [にとっての] 課題は、社会の活性化である。

◆ 社会 [にとって] 必要なのは、持続的発展です。

50

にしては

51

～にしては：意味・用法

◇ ～にしては：期待と現実に差があること(不一致)を示す

◇ 一流大学の学生にしては頭が悪い。

◇ 期待・想定 → 一流大学の学生は頭が良いはずだ



◇ 現実・実際 → 頭が悪い

◇ 良いことについても悪いことについても使用できる

◇ 勉強しなかったにしては、悪くない点数だ。[良い]

◇ 有名店の料理にしては、安い食材ばかりだ。[悪い]

52

「(な)のに」と「(な)のに」

◇ 「(な)のに」：前後の内容の不一致を示す

◇ 一流大学の学生なのに頭が悪い。

◇ 『一般的な人』を基準に比較している

◇ 『一般的な人』と比較して頭が悪いということ

◇ 一流大学の学生にしては頭が悪い。

◇ 『**一般的な一流大学の学生**』を基準に比較している

◇ 『一般的な人』と比較しても頭が悪いかは不明

53

「にしては」と「の割には」

◇ 「の割には」：一般を基準にしたときの程度を示す

◇ 一流大学の学生の割には頭が悪い。

◇ 一流大学の学生にしては頭が悪い。

◇ 「の割には」→特に話し手の気持ちなどは表わさない

◇ 「にしては」→失望する気持ちなどを含むことが多い

◇ 若者の割には考えが古い。[事実の記述]

◇ 若者にしては考えが古い。[失望・非難]

54

として

55

として：意味・用法

- ◆ ～として：行為を行なう立場や資格を示す
 - ◆ 大臣が政府代表として会議に参加した。 [立場・資格]
 - ◆ 親としてできるだけの援助を与えたい。 [立場]
 - ◆ 反政府組織を交渉の相手として認める。 [資格]
- ◆ 「挙げられる」「考えられる」などと伴って名目を表わす
 - ◆ 低カロリーであることが、特徴として挙げられる。
 - ◆ 新制度では、人件費抑制がメリットとして考えられる。
 - ◆ 「特徴」「メリット」と呼ぶことができる (名目)

56

として：文型

- ◆ 立場や資格を示す「として」には主に2つの文型がある
 - ◆ [名詞1] が [名詞2] として [動詞]
 - ◆ 外務大臣が代表として参加する。
 - ◆ 行為の主体となるものの立場や資格を示す
 - ◆ [名詞1] が [名詞2] を [名詞3] として [動詞]
 - ◆ 総理大臣が外務大臣を代表として派遣する。
 - ◆ 経理係が使途不明金を雑費として処理する。
 - ◆ 行為の対象となるものの立場や資格を示す

57

～として：例文

◆ 例文

- ◆ ニューヨークでの会議に講演者として招かれた。
- ◆ 今年からは、俳優として活動することになった。
- ◆ 知識がないのは、学生として恥ずかしいことだ。
- ◆ 台北 101 は世界一高いビルとして知られていた。
- ◆ 連体修飾では「としての」となる
- ◆ 社長には、組織の代表者としての責任がある。

58

「として」と「にとって」①

- ◆ ～として：行為を行なう立場や資格を示す
 - ◆ ～にとって：評価・判断の基準となる立場を示す
 - ◆ 子どもの教育は、親として 最低限の義務だ。
- ◆ 「として」には行為や動作の意味が含まれる
 - ◆ 子どもの教育は、親として 最低限の義務だ。
行なうべき
- ◆ 子どもの教育は、親にとって最低限の義務だ。

59

「として」と「にとって」②

- ◆ ～として：行為を行なう立場や資格を示す
- ◆ ～にとって：評価・判断の基準となる立場を示す
 - ◆ ?家賃の値上げは、住人として深刻な問題だ。
 - ◆ 家賃の値上げは、住人にとって深刻な問題だ。
- ◆ 述語に動作性のない場合は「にとって」が自然
 - ◆ 家賃の値上げは、住人として無視できない問題だ。
 - ◆ 動詞「無視する」があるため自然な表現となる

60

～としては

- ◆ 判断する主体や立場を示す用法
 - ◆ 委員会としては、反対です。 [主体]
 - ◆ 親としては、賛成できない。 [立場]
- ◆ 名目を示す用法（前置き用法）
 - ◆ 特徴としては、低コストであることが挙げられる。
- ◆ 立場や資格を強調する用法
 - ◆ あなたを社員としては雇用できない。
- ◆ 対比を示す用法
 - ◆ 選手としては評価できない。

61

「としては」の丁寧な形

- ◆ としましては
 - ◆ 「としては」の丁寧な形
 - ◆ 親としましては、どんな子でもかわいいのです。
 - ◆ 旬の食材としましては、サヨリがおすすめです。
- ◆ といたしましては
 - ◆ 「としては」の丁寧な形
 - ◆ 私どもといたしましては、精一杯の条件なのです。
 - ◆ 当時といたしましては、最善だったと思われます。

62

比較を示す「としては」

- ◆ 比較する対象の条件と比較の基準を示す用法
 - ◆ 『 [名詞1] は [名詞2] としては～』の文型をとる
 - ◆ 彼は選手としては背が低い。
 - ◆ (この店は) 田舎の店としては悪くない。
 - ◆ 『選手』の条件で『他の選手』を基準に比較する
 - ◆ 「の中では」で言い換えることができる
 - ◆ 彼は選手の中では背が低い。
 - ◆ (この店は) 田舎の店の中では悪くない。

63

「としては」と「にしては」

- ◇ 比較する対象の条件と比較の基準を示す用法
 - ◇ 「としては」は、期待や想定を含まない
 - ◇ 彼は選手としては背が低い。(事実を述べている)
 - ◇ 彼は選手にしては背が低い。
 - ◇ 「にしては」は期待に反するという意味を含む
 - ◇ 最初としてはよくできた。
 - ◇ 『最初』という条件で比較するならばの意味
 - ◇ 最初にしてはよくできた。
 - ◇ 『最初』は失敗しやすいものと想定している

64

③によって／を通じて／を通して...

65

によって

66

～によって：意味

- ❖ ～によって：方法・手段／根拠・拠点／原因・理由を示す
- ❖ 新しい理論 によって 治療をする。 [方法・手段]
- ❖ 電子メール によって 連絡します。 [方法・手段]
- ❖ 学校のルール によって 処分する。 [根拠・拠点]
- ❖ テストの結果 によって 判断する。 [根拠・拠点]
- ❖ 料理人 によって 調理方法が違う。 [根拠・拠点]
- ❖ 台風 によって 停電の被害が出た。 [原因・理由]
- ❖ 委員会を病気 によって 欠席する。 [原因・理由]

67

～によって：用法

- ❖ 方法・手段／根拠・拠点／原因・理由を示す用法（基本）
- ❖ 人間の経済的行動を実験によって明らかにする。
- ❖ 受動態で動作の主体を示す用法
- ❖ 「作る」「書く」「建てる」「発見する」「設計する」など《作成》《創造》の意味を持つ動詞の場合に用いる
- ❖ 構文『A が B によって Cされる』
- ❖ 『運命』はベートーヴェンによって作曲された。
- ❖ * 『運命』はベートーヴェンに作曲された。

68

～によって：受動態

- ❖ 例文
- ❖ 受動態で動作の主体を示す用法
- ❖ 当時の日本政府によって定められた規則である。
- ❖ 地震によって引き起こされた火災で死者が出た。
- ❖ 迷惑メールは、悪質な業者によって発信される。
- ❖ ネットへの接続がシステムによって拒否された。
- ❖ 歴史的建築物が、戦闘行為によって破壊された。
- ❖ 研究者によって難病のメカニズムが解明された。

69

～によって：連体修飾①

- ◆ 連体修飾では「による」「によっての」となる
- ◆ 電話による／によっての連絡があった。 [方法・手段]
- ◆ ルールによる／によっての処分を行う。 [根拠・拠点]
- ◆ 用法によって使用できる語形に違いがある

	による	によっての
方法・手段	○	○
根拠・拠点	○	○
原因・理由	○	×
受動態	○	×

70

～によって：連体修飾②

- ◆ 台風による停電があった。 [原因・理由]
- ◆ *~~台風によっての~~停電があった。 [原因・理由]
- ◆ 『こころ』は、漱石による作品だ。 [受動態]
- ◆ *~~『こころ』は、漱石によっての~~作品だ。 [受動態]

	による	によっての
方法・手段	○	○
根拠・拠点	○	○
原因・理由	○	×
受動態	○	×

71

～によりまして／～により

- ◆ によりまして：「によって」の丁寧な形
- ◆ 諸事情によりまして、来月末まで休業いたします。
- ◆ 法律の規定によりまして、本委員会は成立します。
 - ◆ 主にビジネスの場面や公的な場面で用いられる
- ◆ により：「によって」の形式的な表現
- ◆ 本案では災害により被害を受けた企業の救済を目指す。
- ◆ 人口の減少により、多くの自治体が税収不足の状態だ。
 - ◆ 主に公的な場面や新聞などの報道で用いられる

72

～によっては

◆ によっては

- ◆ 根拠・拠点を強調する用法
 - ◆ 普通は5月だが、地域 によっては 9月に行なう。
 - ◆ 場合 によっては 会場を室内に変更して実施する。
 - ◆ 気象条件 によっては 出発を延期することがある。
 - ◆ 『条件(の違い)』の意味を表わすことが多い
 - ◆ 調理方法 によっては おいしくなるかもしれない。
- 注) 方法を示す用法ではない。『調理の条件に違いがあることが判断の根拠となる』ことを示している

73

(～か)～かによって

- ◆ 行為や判断の根拠・拠となる条件(の選択)を示す用法
 - ◆ 文型『[疑問詞] ～かによって』
 - ◆ どのランクのホテルかによって、旅行代金が変わる。
 - ◆ 文型『～か～ないかによって』
 - ◆ お店の評価は、客が来るか来ないかによって決まる。
 - ◆ 文型『～か [疑問詞] かによって』
 - ◆ お店の評価は、客が来るかどうかによって決まる。

74

「によって」と「で」

- ◆ 「によって」は格助詞「で」に置き換えが可能
 - ◆ 投薬 によって / で 治療する。[方法・手段]
 - ◆ 規則 によって / で 処分する。[根拠・拠点]
 - ◆ 発熱 によって / で 欠席する。[原因・理由]
 - ◆ 条件(の違い)を表わす場合は置き換えられない
 - ◆ 天候 によって / ~~*で~~ 中止する。[根拠・拠点]
- ◆ 「によって」の方が「で」よりも硬い表現となる

75

「によって」と「から」

- ◇ 格助詞「から」に置き換えが可能な場合もある
 - ◇ 法則性 によって／で／から 判断する。[根拠・拠点]
 - ◇ 規則 によって／で／~~*から~~ 処分する。[根拠・拠点]
 - ◇ 判断の根拠を示す場合は「から」で置き換え可能
 - ◇ 不注意 によって／で／から 指を切る。[原因・理由]
 - ◇ 発熱 によって／で／~~*から~~ 欠席する。[原因・理由]
 - ◇ 最初の原因を示す場合は「から」で置き換え可能
- ◇ 「によって」の方が「から」よりも硬い表現となる

76

「によって」と「によると」

- ◇ ～によると：伝聞の表現などで情報源を表わす
 - ◇ 新聞によると、選挙は決選投票になるらしい。
 - ◇ ~~*新聞によって、選挙は決選投票になるらしい。~~
 - ◇ ~~*新聞により、選挙は決選投票になるらしい。~~
 - ◇ 「によって」には情報源を表わす用法はない
- ◇ 「～によれば」でも同じ意味を表わすことができる
 - ◇ 新聞によれば、選挙は決選投票になるらしい。

77

「によって」と「のために」

- ◇ のために：原因・理由を表わす／目的を表わす
 - ◇ 台風 のために／によって 飛行機が欠航した。[原因]
 - ◇ 委員会を病気 のために／によって 欠席する。[理由]
 - ◇ 「のために」→『原因と結果の関係』に重点
 - ◇ 「によって」→『結果の生じる事情』に重点
 - ◇ ケガ のために／によって 引退する。
- ◇ 目的を表わす用法では「によって」に置き換えられない
 - ◇ 成功 のために／~~*によって~~ 努力する。

78

練習問題

- ◆ によって / によっての / によっては / による から、最も適当なものを選んで入れなさい。
- ◆ 今回の意識調査はインタビュー [_____] 行なう。
- ◆ 個人的な都合 [_____] 欠席は、一切認めません。
- ◆ 化粧の仕方 [_____] 美人に見えるかもしれない。
- ◆ 何を食べさせるか [_____] 成長に差が出てくる。
- ◆ 投票ではなく話し合い [_____] 決定するべきだ。

79

練習問題（解答）

- ◆ によって / によっての / によっては / による から、最も適当なものを選んで入れなさい。
- ◆ 今回の意識調査はインタビュー [によって] 行なう。
- ◆ 個人的な都合 [による] 欠席は、一切認めません。
- ◆ 化粧の仕方 [によっては] 美人に見えるかもしれない。
- ◆ 何を食べさせるか [によって] 成長に差が出てくる。
- ◆ 投票ではなく話し合い [によって] 決定するべきだ。

80

つう
を通じて

81

～を通じて：意味

- ◇ ～を通じて：手段・経路を示す
 - ◇ 書籍 を通じて 広い知識を得る。
 - ◇ 書籍 によって 広い知識を得る。
 - ◇ **方法・手段を示す「によって」で置き換えられる**
 - ◇ 知人 を通じて 購入した。／書店 を通じて 注文した。
 - ◇ ~~* 知人 によって 購入した。／* 書店 によって 注文した。~~
 - ◇ 経由点や仲介者を表わす場合は置き換えられない

82

～を通じて：用法

- ◇ 手段・経路を示す用法（基本の用法）
 - ◇ 議論 を通じて 研究のアイデアを得る。 [手段]
 - ◇ インターネット を通じて 情報が広まる。 [経路]
 - ◇ 高校時代の同級生 を通じて 知り合った。 [仲介]
- ◇ 範囲の全体を示す用法
 - ◇ 台湾では、一年 を通じて スイカが食べられる。
 - ◇ 夏期オリンピックは世界 を通じて 放送される。
 - ◇ それぞれ「一年中」「世界中」の意味になる

83

～通じて：例文

- ◇ **例文**
 - ◇ 農業の体験 を通じて 食文化への理解が深まった。
 - ◇ 携帯電話 を通じて 動画が視聴できるようになる。
 - ◇ ビジネスの可能性をユーザーの声 を通じて 探る。
- ◇ 連体修飾では「～を通じた」「～を通じての」となる
 - ◇ 環境技術の開発 を通じた 国際貢献を模索する。
 - ◇ 環境技術の開発 を通じての 国際貢献を模索する。

84

～を通じまして／～を通じ

- ◇ を通じまして：「を通じて」の丁寧な形
 - ◇ 先の件は、弊社担当を通じましてご連絡申し上げます。
 - ◇ 実験を通じまして、制度の導入を検討してまいります。
 - ◇ 主にビジネスの場面や公的な場面で用いられる
- ◇ を通じ：「を通じて」の形式的な表現
 - ◇ 技術開発を通じ、よりよいサービスの提供を目指す。
 - ◇ 人材の交流を通じ両国間の友好親善関係を深めたい。
 - ◇ ビジネスの場面や公的な場面、報道で用いられる

85

「を通じて」と「によって」①

- ◇ 両者は前後の内容の結びつきの強さに違いがある
 - ◇ 書籍 を通じて 広い知識を得る。
 - ◇ 書籍 によって 広い知識を得る。[より直接的]

前後の 結びつき	表示する 意味	手段	原因
強い ↑↓ 弱い			のために
		によって	
		を通じて	

86

「を通じて」と「によって」②

- ◇ 手段を表わす場合は相互に置き換え可能
 - ◇ 実験 を通じて／によってで 検証する。
 - ◇ 手段を表わす場合は「で」とも置き換え可能
 - ◇ 直接の手段を表わす場合には「によって」が自然
 - ◇ 選挙 を通じて／◎によって 大統領を選ぶ。

実験→(分析・計算...)→検証	選挙→大統領選出
------------------	----------

- ◇ 経路を表わす場合は「を通じて」の方が自然になる
 - ◇ テレビ ◎を通じて／によって 投票を呼びかける。

87

とお を通して

88

～を通して：意味

- ◆ 意味・用法は『～を通じて』とほぼ同じ
 - ◆ 方法・手段を示す用法（基本の用法）
 - ◆ テレビ報道 を通して / によって 知った。
 - ◆ 知人 を通して / *によって 契約した。
 - ◆ 経由点や仲介者を表わす場合は置き換えられない
 - ◆ 範囲の全体を示す用法
 - ◆ 季節 を通して 美しい自然が楽しめる宿です。
 - ◆ 連体修飾では「を通した」「を通しての」の形になる

89

「を通して」と「を通じて」

- ◆ ほとんどの場合、相互に置き換えることができる
 - ◆ リサさんとは、研修 を通して / を通じて 知り合った。
 - ◆ 「通じて」の方がやや形式的な語感がある
- ◆ 主体的な行為では「を通して」の方が自然になる
 - ◆ 用件は秘書 ◎を通して / ○を通じて 連絡して下さい。
- ◆ 物理的に経由する意味では「を通して」を用いる
 - ◆ カーテン を通して / ?を通じて 部屋の中を見ている。

90

類似表現

91

「^{もと}に基づいて」と「によって」

- ◆ ～に基づいて：根拠・基盤を示す
 - ◆ 法律 に基づいて / によって 処罰する。[根拠]
 - ◆ 結果 に基づいて / によって 判断する。[根拠]
 - ◆ 根拠を示す場合には「によって」で置き換えられる
 - ◆ 「に基づいて」→〈合致させる〉意味が感じられる
 - ◆ 資料 に基づいて / ?によって 議論する。[基盤]
 - ◆ 史実 に基づいて / ?によって 構成する。[基盤]
 - ◆ 基盤を示す場合は「によって」では置き換えにくい
- ◆ 「～に基づき」（形式的な表現の形）についても同様

92

「^{もと}に基づく」と「により」

- ◆ ～に基づく：「～に基づいて」の連体修飾形
- ◆ 根拠・基盤を示す
 - ◆ データに に基づく / による 判断だった。[根拠]
 - ◆ 実際の事件 に基づく / ??による 作品だ。[基盤]
 - ◆ 根拠を示す場合には「による」で置き換えられる
- ◆ 直接の原因を表わす
 - ◆ 前方不注意 に基づく / による 事故だった。[原因]
 - ◆ 原因・理由を示す「による」に置き換えられる

93

「^{おう}に^お応じて」と「によって」①

- ◇ に^お応じて：状況に合わせる意味を示す
 - ◇ 市民の要望 に^お応じて / によって 駅が建設された。
 - ◇ お客様の意見 に^お応じて / によって 運営されます。
 - ◇ 要求などに合わせる場合には「によって」が使える
 - ◇ に^お応じて→何かに『対応する』意味を表わす
 - ◇ によって→何か『根拠となる』意味を示す
 - ◇ 相手の意見 に^お応じて / ~~*によって~~ あいづちをうつ。
 - ◇ 時機や時間に合わせる場合「によって」は使えない

94

「^{おう}に^お応じて」と「によって」②

- ◇ に^お応じて：変化・程度に合わせる意味を示す
 - ◇ 年齢 に^お応じて / によって 薬の量が決まります。
 - ◇ 変化や程度の意味を含まない文では使いにくい
 - ◇ 学生 *に^お応じて / によって やる気が違う。
 - ◇ 学生 に^お応じて / によって 問題を変える。
 - ◇ 人口の流入 に^お応じて / によって 住宅建設も増えている。
 - ◇ 時間の経過 ??に^お応じて / によって 被害実態が判明した。
 - ◇ 顧客の増加 に^お応じて / ??によって サービスを充実する。
 - ◇ に^お応じて→意図的・積極的に対応する意味を含む

95

「に^おそって」と「によって」①

- ◇ ～に^おそって：『適合させる』『合致させる』の意味を示す
 - ◇ 当初の計画 に^おそって / によって / に基づいて 行なう。
 - ◇ 「によって」「に基づいて」とも置き換えが可能
 - ◇ 置き換えられる場合にも意味合いの違いがある
 - ◇ 教科書 に^おそって / によって / に基づいて 出題する。
 - ◇ に^おそって→できるだけ教科書に合わせて出題をする
 - ◇ によって→教科書を使って出題する（手段の意味）
 - ◇ に基づいて→教科書を基盤に(関連問題も)出題する

96

「にそって」と「によって」②

- ◇ ～にそって：『適合させる』『合致させる』の意味を示す
 - ◇ 時間 にそって / *にまっで / ??に基づいて 再現する。
 - ◇ 時間経過を含む語では「にそって」が自然になる
 - ◇ 読者投稿 ? にそって / によって / に基づいて 構成する。
 - ◇ ぴったり一致しない場合「にそって」では不自然
- ◇ ～にそって：物理的に近接した状態を続ける意味を示す
 - ◇ お寺の塀 にそって / *にまっで / *に基づいて 歩く。
 - ◇ 「によって」「に基づいて」では置き換えられない

97

「^{そく}に即して」と「によって」

- ◇ ～に即して：『合致させる』の意味を示す
 - ◇ 生活実態 に即して 補助金を支給する。
 - ◇ ⇔ 「によって」「に応じて」「に基づいて」「にそって」
 - ◇ 「に即して」では〈ぴったり合わせる〉意味が強い
 - ◇ 筆者の考え に即して / にそって 説明せよ。
 - ◇ 意味は同じだが「に即して」の方が硬い表現
 - ◇ 天候 *に即して / によって 開催の是非を定める。
 - ◇ 天候 *に即して / によって / に応じて 会場を変える。
 - ◇ 条件や変化を表わす場合「に即して」は使えない

98

「にわたって」と「を通じて」

- ◇ ～にわたって：量的な程度の広がりを示す
 - ◇ 全世界 にわたって / を通じて / を通して 放送する。
 - ◇ 5カ国 にわたって / *を通じて / *を通して 販売する。
 - ◇ 『販売範囲の広がりが5カ国』だという意味なので、範囲の全体を示す「を通じて/通して」では不自然
 - ◇ 生活の様々な面 にわたって お世話になっています。
 - ◇ 列車事故の現場で、細部 にわたって 調査を行なう。
- ◇ 「～にわたり」（形式的な表現の形）についても同様
- ◇ 連体修飾形「にわたる」と「を通じた/通した」も同様

99

複合格助詞

④にあたって／に際して...

100

にあたって

101

～にあたって：意味

- ◆ ～にあたって：〈特定の場面〉での《その時点》を示す
- ◆ 補助を申請する にあたって 以下の点にご注意ください。
- ◆ 開会 にあたって 会長のスミスよりご挨拶申し上げます。
 - ◆ 挨拶での前置きを表わす場合にもよく使われる
 - ◆ 重要な場面や特別な事柄を表わすことが多い
 - ◆ 講座初回 にあたって、今後の流れをお話しします。
 - ◆ 卒業する にあたって、この4年間を振り返りたい。
- ◆ 主に行為を表わし、(一般的な)状態は表わしにくい
 - ◆ ***安全／安全確保 にあたって 重要なことです。**

102

～にあたって：用法

- ◇ 基本の用法（名詞・動詞・動詞の語幹に接続）
 - ◇ 年頭 にあたって ごあいさつ申し上げます。 [名詞]
 - ◇ 引退する にあたって 感謝の意を伝えたい。 [動詞]
 - ◇ 入学 にあたって 心配なことも多い。 [動詞の語幹]
 - ◇ 一般に、夕形（過去形）には接続しない
- ◇ トピック(話題)を前置きして表わす用法
 - ◇ 契約 にあたって、以下の点にご注意ください。
- ◇ タイトル(題名)やテーマを表わす場合がある
 - ◇ カードのご利用 にあたって [文書のタイトル]

103

～にあたって：例文

- ◇ 社長就任にあたって、抱負を申し述べたいと思います。
- ◇ 今回の委員会にあたって、以下の問題群を提議したい。
- ◇ 発表の申込にあたって注意することは以下の通りです。
- ◇ 社会に出るにあたって必要なマナーを学んでおきたい。
- ◇ これは、ペットを飼うにあたって守るべきルールです。
- ◇ 奨学金の申請にあたって、以下の書類を用意すること。
- ◇ 研修にあたって目標とすべきは、スキルの向上である。

104

～にあたって：連体修飾

- ◇ 連体修飾では「にあたっての」となる
 - ◇ 以下、卒業論文を書くにあたっての注意事項を示す。
 - ◇ 大臣より開催にあたってのメッセージが寄せられた。
 - ◇ 面接にあたっての基本的な心構えを記した本である。
 - ◇ 建築にあたっての届出をしていなかったことらしい。
 - ◇ タイトルやテーマの一部に含まれることも多い
 - ◇ 『研究会加入にあたっての手引き』
 - ◇ 工場見学にあたっての注意事項

105

～にあたりまして／～にあたり

- ◇ にあたりまして：「にあたって」の丁寧な形
 - ◇ 新年を迎えるにあたりまして、ご挨拶申し上げます。
 - ◇ 常任理事就任にあたりまして、抱負を申し述べます。
 - ◇ あいさつでの前置きに用いられることが多い
- ◇ にあたり：「にあたって」の形式的な表現
 - ◇ 受講にあたり用意すべきもののリストを配布する。
 - ◇ 食品の輸入にあたり、証明証の提出を求められた。
 - ◇ 「にあたって」よりもやや硬い表現として用いる

106

「とき」「場合」との違い①

- ◇ 一般的な時点を示す→「とき／場合」で置き換え可能
- ◇ 申請するにあたって以下のことに注意すること。
- ◇ 申請するときに／場合以下のことに注意すること。
- ◇ 個別の事柄を示す場合には意味の違いがある
 - ◇ 入学するにあたって不安なことが多い。
 - ◇ 『入学する』ことは確実：入学するので不安
 - ◇ 入学するときに／場合不安なことが多い。
 - ◇ 『入学する』ことは不確実：入学するなら不安

107

「とき」「場合」との違い②

- ◇ 挨拶での前置きは「とき」「場合」では置き換えできない
- ◇ 新年を迎えるにあたってご挨拶します。
 - ◇ 〈現在〉＝〈新年を迎えるとき〉
- ◇ 新年を迎えるとき(に)ご挨拶します。[意味が異なる]
 - ◇ 〈現在〉≠〈新年を迎えるとき〉→約束をする表現
- ◇ 新年を迎える*場合ご挨拶します。
 - ◇ 新年を迎えることは確実なので「場合」は使えない
- ◇ 『にあたって』→今ここで実現している事柄を示す

108

にあたって／に関して／について

- ◇ 一般的な事柄を示す場合には置き換えできることがある
 - ◇ (奨学金の)申請 にあたって 窓口にお問い合わせる。
 - ◇ (奨学金の)申請 に関して／について 窓口にお問い合わせる。
- ◇ 「～にあたって」は行為を表わすのが基本
 - ◇ *奨学金 にあたって 窓口にお問い合わせる。
 - ◇ 奨学金 に関して／について 窓口にお問い合わせる。
- ◇ 動詞に接続するときは置き換えできない(原則)
 - ◇ 申請する にあたって 窓口にお問い合わせる。
 - ◇ *申請する に関して／について 窓口にお問い合わせる。

109

～にあたっては

- ◇ にあたっては
 - ◇ 〈特定の場面+時点〉を想定して限定する用法
 - ◇ 解答の記入 にあたっては 鉛筆を使用すること。
 - ◇ チケットの購入 にあたっては 登録が必要です。
 - ◇ ご利用 にあたっては 以下の点にご注意下さい。
 - ◇ 取引 にあたっては、事前の話し合いが重要だ。
 - ◇ 勉強を始める にあたっては よい解説書だろう。
 - ◇ 商用利用 にあたっては 規定の料金が必要です。

110

にあたっては／では

- ◇ 「にあたっては」は「では」で置き換え可能
 - ◇ 解答の記入 にあたっては／では 鉛筆を使いなさい。
 - ◇ 取引 にあたっては／では、話し合いが重要である。
- ◇ 動詞に接続する場合には置き換えできない
 - ◇ 答えを書く にあたっては／*では 鉛筆を使うこと。
- ◇ 話題を前置きする用法では置き換えできない
 - ◇ 利用 にあたっては／*では 残高にご注意下さい。

111

にあたっては／ときは／場合は

- ◇ 「にあたっては」は「ときは／場合は」で置き換え可能
 - ◇ 勉強を始める にあたっては よい本だ。
 - ◇ 勉強を始める とき(に)は／場合(に)は よい本だ。
- ◇ 名詞に接続する場合は「の」が必要
 - ◇ 商用利用 にあたっては 有料です。
 - ◇ 商用利用 のとき(に)は／の場合(に)は 有料です。
- ◇ 3類動詞の語幹形には接続しない
 - ◇ 利用 にあたっては／*ときは／*場合は ご注意ください。
 - ◇ 利用 するときは／する場合は ご注意ください。

112

にあたっては／においては

- ◇ においては：(事柄の成立する)場合や範囲を限定して示す
- ◇ 記入 にあたっては／においては ペンを使用すること。
 - ◇ ともに限定の意味を含むので置き換え可能となる
 - ◇ にあたっては→記入するそのときには [時点]
 - ◇ においては→記入する状況・事態では [場合]
- ◇ 取引開始 にあたっては／??においては 連絡が必要です。
 - ◇ 時間の意味が強い場合は「にあたっては」が自然
- ◇ 店を始める にあたっては／??においては 場所が大切だ。
 - ◇ 「～にあたっては」の方が動詞に接続しやすい

113

練習問題

- ◇ にあたっては／においては のうち適当な方を入れなさい。
 - ◇ 人生 [_____] いろいろな出会いがある。
 - ◇ 屋台を始める [_____] 登録が必要だ。
 - ◇ 危機 [_____] 冷静な判断が求められる。
 - ◇ 危機に対処する [_____] 国際協力を強化すべきだ。

114

練習問題（解答・解説）

- ❖ にあたっては／においては のうち適当な方を入れなさい。
- ❖ 人生 においては いろいろな出会いがある。
事実の成立範囲を「人生」に限定／人生は特定の時点ではない
- ❖ 屋台を始める にあたっては 登録が必要だ。
「始める」は時間的な意味が強い／動詞に接続している
- ❖ 危機 においては 冷静な判断が求められる。
「危機」は一般的な状態を示している（「あたっては」→行為）
- ❖ 危機に対処する にあたっては 国際協力を強化すべきだ。
「対処する」は行為を示している／動詞に接続している

115

さい
に際して

116

～に際して：意味

- ❖ ～に際して：〈特定の場面〉での《その時点》を示す
- ❖ 出発する に際して 注意事項をお話ししておきます。
- ❖ アメリカ入国 に際して 顔写真の撮影が必要である。
- ❖ 設立 に際して 必要な書類を用意しているところだ。
 - ❖ 一般に、夕形（過去形）には接続しない
 - ❖ 行為や状態を表わさない語には接続しない
 - ❖ 受講 に際して 費用はかかりません。【受講する】
 - ❖ *講座 に際して 費用はかかりません。

117

～に際して：用法

- ◇ 基本の用法（名詞・動詞・動詞の語幹に接続）
 - ◇ 地震 に際して 予想される被害に対応する。 [名詞]
 - ◇ 出席する に際して 必要な費用を請求する。 [動詞]
 - ◇ 開発 に際して 事前の調査を行なう。 [動詞の語幹]
- ◇ トピック(話題)を前置きして表わす用法
 - ◇ 契約 に際して、以下の点にご注意ください。
- ◇ タイトル(題名)やテーマを表わす場合がある
 - ◇ 「新版の刊行 に際して」 [文書のタイトル]

118

～に際して：例文

- ◇ 給与の算定 に際して コンピュータシステムを利用する。
- ◇ 国際スポーツ大会の開催 に際して 企業に寄付を求める。
- ◇ 予算の要望 に際して 不必要なものはすべてカットした。
- ◇ ソフト利用 に際して 生じる不利益には責任を負わない。
- ◇ 連体修飾では「～に際する」「～に際しての」となる
 - ◇ 役所に行き、転居 に際する 様々な手続きを行なった。
 - ◇ 受験 に際しての 留意事項を以下にまとめておきます。
 - ◇ 「～に際した」の形が使われることもある(少数)

119

～に際しまして／～に際し

- ◇ に際しまして：「に際して」の丁寧な形
 - ◇ ご来場に際しましてマイカーはご遠慮ください。
 - ◇ 開会に際しまして、一言ごあいさついたします。
 - ◇ 主にビジネスの場面や公的な場面で用いられる
- ◇ に際し：「に際して」の形式的な表現
 - ◇ 公文書館の利用に際し、事前の許可が必要になる。
 - ◇ 新理事長への就任に際し、下記のとおり表明する。
 - ◇ 離婚に際し、双方の財産を調査しているところだ。
 - ◇ 主に公的な場面や硬い書きことばで用いられる

120

～に際しては

◇ に際しては

- ◇ 〈特定の場面+時点〉を想定して限定する用法
 - ◇ ユーザー登録 に際しては 住所の記載が必要です。
 - ◇ 論文の審査 に際しては 論理的に話す力が重要だ。
 - ◇ 特別展示室のご利用 に際しては 料金が必要です。
 - ◇ 記入 に際しては 必ず記入例を参照してください。
 - ◇ 購入する に際しては、型番を確認してください。
 - ◇ 分析する に際しては 誤差が小さいようにしたい。

121

に際して／にあたって①

- ◇ 「に際して」と「にあたって」は置き換え可能
 - ◇ 分析(する) に際して スーパーコンピュータを使う。
 - ◇ 分析(する) にあたって スーパーコンピュータを使う。
 - ◇ 同じ意味で使うことができる（相互に置き換え可能）
- ◇ あいさつで前置きする場合にも置き換え可能
 - ◇ 開会 に際して ごあいさつ申し上げます。
 - ◇ 開会 にあたって ごあいさつ申し上げます。
 - ◇ ただし、慣用で「にあたって」の方がよく使われる

122

に際して／にあたって②

- ◇ 「にあたって」→行為について使うのが基本
 - ◇ 外からの危険 に際して 生物は必ず逃げようとする。
 - ◇ ~~*外からの危険 にあたって 生物は必ず逃げようとする。~~
 - ◇ 「に際して」には〈ある状態に会う〉意味がある
 - ◇ 地震 に際して 生じる揺れをゴムで吸収する。
 - ◇ ~~*地震 にあたって 生じる揺れをゴムで吸収する。~~
 - ◇ 「に際して」には〈ある出来事に遭う〉意味がある

123

類似表現

124

～際(に)

- ◆ ～際(に)：「そのとき(に)」「場合(に)」の意味を示す
- ◆ 登録証は受験の 際／とき／場合 に必要です。
- ◆ 申請があった 際／とき／場合 に判断します。
 - ◆ 「際(に)」は「とき／場合(に)」よりも硬い表現
- ◆ 帰国する 際／とき／?場合 に返してください。
- ◆ 就職の 際／とき／*場合 に世話になった人だ。
- ◆ その 際／?とき／*場合 はありがとうございました。
 - ◆ 「際(に)」は「場合(に)」より〈時間〉の意味が強い
 - ◆ 「際(に)」では「とき(に)」より特別な事情を感じる

125

この際

- ◆ この際：「こういう状況」の意味を示す
- ◆ この際、法律なんてどうでもいいんじゃないのかな。
- ◆ この際だから、どちらも買うというのはどうだろう。
- ◆ この際なら、もっと豪華で高価な食事をしませんか。
- ◆ この際にテレビだけではなくDVDも買い替えようか。
 - ◆ 『特別な状況だ』『いい機会だ』などの意味を示す
- ◆ 慣用的用法で「とき」「場合」には置き換えできない

126

～際(に)／～に際して

- ◇ 「そのとき」の意味を示す場合は相互に置き換え可能
- ◇ 登録証は受験 の際に／に際して 必要となります。
- ◇ もし買う 際には／*に際しては 知らせてほしい。
 - ◇ 「に際して」は仮定（不確実）の意味は示しにくい
- ◇ 申請があった 際に／*に際して 判断します。
 - ◇ 一般に「に際して」はタ形（過去形）に接続しない
- ◇ 以上、開会 *の際の／に際しての 挨拶といたします。
 - ◇ 「際(に)」は〈いま・ここ〉の出来事は示しにくい

127

⑤をもとにして／のもとに（のもとで）...

128

をもとにして

129

～をもとにして：意味・用法

- ◇ ～をもとにして：〈基礎にする・基本として利用する〉意味
- ◇ 新聞に掲載される情報 をもとにして 投資する。
- ◇ 実際の経験 をもとにして 書かれた小説である。
 - ◇ 親の援助 をもとにして 生活する。→他の収入もある
 - ◇ 親の援助 によって 生活する。→援助だけで生活
- ◇ 無作為的關係・自然なつながりは表わしにくい
- ◇ ~~*独特の地形 をもとにして 現在の地名になった。~~
- ◇ 独特の地形 によって／から 現在の地名になった。

130

～をもとにして：意味・用法

- ◇ ～をもとにして：〈基礎にする・基本として利用する〉意味
- ◇ 『使用する・利用する』意味を含むことが多い
 - ◇ ~~*ファンの声援 をもとにして 頑張ることができた。~~
 - ◇ ファンの声援 によって 頑張ることができた。
- ◇ 名詞に接続して用いられる（動詞・形容詞不可）
 - ◇ 考え／考えたこと／~~*考える~~ をもとにして 発表する。
- ◇ 連体修飾では「をもとにした」となる
 - ◇ 台湾のイメージ をもとにした カクテルを考案する。

131

～をもとにして：例文

- ◇ 住民アンケート をもとにして 対策を考える。
- ◇ 地域の伝承 をもとにして 制作された映画だ。
- ◇ この結果 をもとにして、研究が進むだろう。
- ◇ 過去のデータ をもとにして 数値を算出する。
- ◇ 旧版 をもとにして わかりやすく書き直した。
- ◇ 専門誌の記事 をもとにして 報告を作成した。
- ◇ 退職金 をもとにして、小さなお店を開いた。

132

～をもとにしまして／～をもとに

- ◆ をもとにしまして：「をもとにして」の丁寧な形
 - ◆ 留学の経験をもとにしまして、お話しをしていきます。
 - ◆ ご意見をもとにしまして、日程を調整中でございます。
 - ◆ ビジネスや公的な場での発言に使われることが多い
- ◆ をもとに：「をもとにして」の「して」を省略した表現
 - ◆ 過去の実績をもとに予算の配分が決定される。
 - ◆ 受講開始日をもとに受講者番号が与えられる。
 - ◆ いずれも「をもとにして」で置き換えることが可能

133

をもとにして／に基づいて

- ◆ をもとにして：〈基礎にする〉〈基本として利用する〉
- ◆ に基づいて：〈根拠〉〈基盤〉
 - ◆ 〈基礎にする〉意味では「に基づいて」と置き換え可能
 - ◆ 業務での利益をもとにして、納税する額が決定される。
 - ◆ 業務での利益に基づいて、納税する額が決定される。
 - ◆ 〈基本として利用する〉意味の場合には置き換えにくい
 - ◆ 取引で得た利益をもとにして、より大きな取引をする。
 - ◆ ~~*取引で得た利益に基づいて、より大きな取引をする。~~

134

をもとにして／にそって

- ◆ にそって：〈適合させる〉〈合致させる〉意味を示す
 - ◆ 〈基礎にする〉意味→「にそって」が可能な場合がある
 - ◆ 前件と後件との共通性が大きい→「にそって」も可能
 - ◆ 実際の出来事をもとにしてドラマをつくる。
 - ◆ 実際の出来事にそって、ドラマをつくる。
 - ◆ 大学で学んだ知識をもとにして商売をはじめめる。
 - ◆ ~~*大学で学んだ知識にそって商売をはじめめる。~~
 - ◆ 「知識」と「商売」は別のこと（共通性なし）
 - ◆ 〈基本として利用する〉意味→「にそって」は不可

135

練習問題

◇ {} 内のそれぞれの語句が使えるかどうか判断しなさい。

- ◇ 過去の経験 { $\left. \begin{array}{l} \text{をもとにして} \\ \text{に基づいて} \\ \text{によって} \\ \text{にそって} \end{array} \right\}$ 勝敗を予想する。
- ◇ 豊富な資金 { $\left. \begin{array}{l} \text{をもとにして} \\ \text{に基づいて} \\ \text{によって} \\ \text{にそって} \end{array} \right\}$ 政治活動を行う。

136

練習問題 (解答)

◇ {} 内のそれぞれの語句が使えるかどうか判断しなさい。

- ◇ 自分の経験 { $\left. \begin{array}{l} \text{をもとにして} \\ \text{に基づいて} \\ \text{によって} \\ \text{にそって} \end{array} \right\}$ 勝敗を予想する。
- ◇ 豊富な資金 { $\left. \begin{array}{l} \text{をもとにして} \\ \text{に基づいて} \\ \text{によって} \\ \text{にそって} \end{array} \right\}$ 政治活動を行う。

137

のもとに

138

～のもとに：意味

- ◇ ～のもとに：行為の際の特殊な〈状態・条件・根拠〉を示す
- ◇ 専門の医師の指導 のもとに 服用すべきだ。 [状態]
- ◇ 口外しない約束 のもとに 記録を提出した。 [条件]
- ◇ 技術開発の名目 のもとに 発足した組織だ。 [根拠]
- ◇ いずれも格助詞「で」で置き換えることができる
- ◇ いずれも「のもとで」で置き換えることができる
- ◇ 「一言(いちげん)のもとに」は慣用的に用いられる
- ◇ 後続動詞：否定／拒否／はねつける／切り捨てる…

139

～のもとに：例文

- ◇ 民主化の美名のもとに多くの血が流されてきた。
- ◇ カードは個人の信用のもとに金を借りるものだ。
- ◇ 地域住民との適正な契約のもとに事業を行なう。
- ◇ 男女平等の原則のもとにつくられた法律である。
- ◇ アンリ教授の指導のもとに論文を執筆している。
- ◇ 企業の社会的責任という考えのもとに行動する。
- ◇ 市民の共通した理解のもとに改革を推進したい。

140

のもとに／をもとにして

- ◇ のもとに：「をもとにして」で置き換えられる場合がある
- ◇ 「のもとに」〈根拠〉→「をもとにして」〈基礎にする〉
- ◇ 国民の理解 のもとに 改革を推進する。
- ◇ 国民の理解 をもとにして 改革を推進する。
- ◇ 《考え》を表わす語の後では置き換えやすい
- ◇ 教育の名 のもとに 金儲けをしようとしている。
- ◇ *教育の名 をもとにして 金儲けをしようとしている。
- ◇ 《名目》を表わす語の後では置き換えにくい

141

のもとに／に基づいて

- ◇ のもとに：「に基づいて」で置き換えられる場合がある
- ◇ 「のもとに」〈根拠〉→「に基づいて」〈根拠〉
- ◇ 日本の法律 のもとに 捜査が行なわれた。
- ◇ 日本の法律 に基づいて 捜査が行なわれた。
 - ◇ 「のもとに」は『正当性』の意味を含むことが多い
 - ◇ テスト ~~*のもとに~~ に基づいて 判断する。
- ◇ 「のもとに」は『基準にする』意味では使われない
- ◇ 「のもとに」の方が使用できる範囲が狭い

142

類似表現

143

の^{つと}に則って

- ◇ にの^{つと}って：〈規範にする〉〈規則として従う〉意味
- ◇ マニュアルをもとにして適切に審査を行なった。
- ◇ マニュアルにの^{つと}って適切に審査を行なった。
 - ◇ 自分の留学経験をもとにして、学生に話をする。
 - ◇ ??自分の留学経験にの^{つと}って、学生に話をする。
 - ◇ 〈ある基準に従う〉意味→「にの^{つと}って」も可
- ◇ 収集したデータをもとにして報告書を執筆する。
- ◇ ~~*収集したデータにの^{つと}って~~報告書を執筆する。
- ◇ 〈基本として利用する〉意味→置き換えできない

144

⑥のおかげで／のせいで...

145

のおかげで

146

～のおかげで：意味

- ◆ ～のおかげで：〈原因・理由〉を表わす
 - ◆ 渋滞 のおかげで テストに遅刻してしまった。 [不利益]
 - ◆ 兄 のおかげで いつも苦勞ばかりしています。 [不利益]
- ◆ ～のおかげで：〈利益の由来〉（出所）を表わす
 - ◆ 皆さん のおかげで 仕事が早く終わりました。 [利益]
 - ◆ *あなた *のおかげで に感謝します。
 - ◆ 後件が意志的な行為を表わす場合には使えない
- ◆ 『利益』についても『不利益』についても使われる

147

～のおかげで：用法

- ◇ ～のおかげで：〈原因・理由〉〈利益の由来〉を表わす
- ◇ 動詞・形容詞の普通形にも接続する（「の」は不要）
- ◇ 教えてくれた おかげで 見つけることができた。
- ◇ ~~*教えてくれた のおかげで~~ 見つけることができた。
- ◇ 雨が少ない おかげで 水不足になっている。
- ◇ ~~*雨が少ない のおかげで~~ 水不足になっている。
- ◇ どちらの意味でも「～のおかげです。」の形で使用できる
- ◇ こんなことになったのは、彼女 のおかげです。 [原因]
- ◇ こんな立派になれたのは、先生 のおかげです [利益]

148

～のおかげで：例文

- ◇ この頃の寒さのおかげでまだ桜は咲いていない。 [原因]
- ◇ 仕事のおかげで家族といる時間が少なくなった。 [原因]
- ◇ ソフトボール大会は雨のおかげで中止になった。 [原因]
- ◇ 無能な上司のおかげでみんなが困ることになる。 [原因]
- ◇ 祭のおかげで久しぶりに楽しい時間が過ごせた。 [利益]
- ◇ 新開発の薬のおかげで病気を治すことができた。 [利益]
- ◇ コンピュータのおかげで事務作業が楽になった。 [利益]
- ◇ チョン選手のおかげで試合に勝つことができた。 [利益]

149

おかげさまで

- ◇ おかげさまで：感謝を表わす（あいさつ）表現
- ◇ おかげ(さま)で、たすかりました。
- ◇ おかげ(さま)で、病気も治りました。
- ◇ 「最近どうですか？」 「ええ、おかげ(さま)で。」
- ◇ 感謝を表わす「おかげで」よりもていねいな表現
- ◇ ~~*あなた のおかげさまで~~ たすかりました。
- ◇ あなた のおかげで たすかりました。
- ◇ 一般に「*～のおかげさまで」の形では用いない

150

「おかげで」と「ので／から」

- ◇ ～のおかげで：〈原因・理由〉を感情などを含めて表わす
- ◇ ～ので：話し手の立場から考える〈原因・理由〉を示す
- ◇ ～から：〈原因・理由〉を当然のことだとして主張する
- ◇ 渋滞 のおかげで 遅刻してしまった。
 - ➔ 渋滞への不満や残念な気持ちを表わす
- ◇ 渋滞だった ので 遅刻してしまった。
 - ➔ 自分が（正当だと考える）理由を述べる
- ◇ 渋滞だった から 遅刻してしまった。
 - ➔ 遅刻したのは当たり前だと主張している

151

のせいで

152

～のせいで：意味・用法

- ◇ ～のせいで：〈原因・理由〉を表わす
- ◇ 深夜ドラマ のせいで 睡眠不足の状態である。[不利益]
- ◇ ~~*みんなの協力 のせいで うまくいきました。~~ [利益]
- ◇ **不利益な結果について用い、利益については使えない**
- ◇ 動詞・形容詞の普通形にも接続する（「の」は不要）
- ◇ カビが出た ~~*のせいで / せいで~~ 子どもが病気になった。
- ◇ 文末に置いて「～のせいです。」の形で使うことできる
- ◇ こんなことになったのは、すべてあなた のせいです。

153

～のせいで：例文

- ❖ 大雨のせいで鉄道もバスもすべて止まったままだ。
- ❖ 親のせいであなたの頭が悪いわけではないと思う。
- ❖ 昼に食べた弁当のせいでおなかを壊してしまった。
- ❖ 運動不足のせいで少し歩いてもすぐ疲れてしまう。
- ❖ 真夏のような暑さのせいで犬が道路に倒れている。
- ❖ 長く続く不況のせいで多くの中小企業が倒産した。
- ❖ 幽霊のせいで遅刻したといっても誰も信じないよ。

154

「のせいで」と「のおかげで」

- ❖ ～のせいで：〈原因・理由〉を表わす
- ❖ ～のおかげで：〈原因・理由〉 〈利益の由来〉を表わす
 - ❖ 病気 のせいで / のおかげで 入院しました。
 - ❖ 彼女 ~~*のせいで~~ / のおかげで 救われました。
 - ❖ 「のせいで」は良い結果（利益）については使えない
- ❖ 「のおかげで」には『親愛語』としての用法がある
 - ❖ お前たち のおかげで いつも苦勞してるよなあ。
 - ❖ 親しい相手に『お前バカだな～』と言うのと同じ

155

練習問題

- ❖ { } のなかで使えるものには、すべてに○をつけなさい。
- ❖ 台風 {のおかげで・のせいで} フェリーが欠航した。
- ❖ 社員の努力 {のおかげで・のせいで} 会社が成長した。
- ❖ 薬 {のおかげで・のせいで} だいぶん楽になりました。
- ❖ インターネット {のおかげで・のせいで} 知識が増えた。
- ❖ 先生 {のおかげで・のせいで} 文法が大好きになった。
- ❖ 先生 {のおかげで・のせいで} 文法が再履修になった。

156

練習問題（解答）

- ◇ { } のなかで使えるものには、すべてに○をつけなさい。
- ◇ 台風 {のおかげで・のせいで} フェリーが欠航した。
- ◇ 社員の努力 {のおかげで・のせいで} 会社が成長した。
- ◇ 薬 {のおかげで・のせいで} だいぶん楽になりました。
- ◇ インターネット {のおかげで・のせいで} 知識が増えた。
- ◇ 先生 {のおかげで・のせいで} 文法が大好きになった。
- ◇ 先生 {のおかげで・のせいで} 文法が再履修になった。

157

類似表現

158

のために

- ◇ のために：〈原因・理由〉を表わす
 - ◇ 事故 のために 目的地に着けなかった。〔客観的事実〕
 - ◇ 事故 のおかげで/のせいで 目的地に着けなかった。
 - ◇ 「のために」は中立の立場で原因・理由を表わす
 - ◇ 「のおかげで」「のせいで」には感情が含まれる
- ◇ のために：〈目的〉〈貢献の対象〉を表わす
 - ◇ 資格取得 のために 毎日遅くまで勉強をしている。
 - ◇ 地域社会 のために ボランティア活動をしている。

159

⑦とともに／といっしょに...

160

とともに

161

～とともに：意味

- ◆ ～とともに：〈AとBが同時に生じる〉意味を表わす
- ◆ 雨が降る とともに 非常に強い風も吹いた。
 - ◆ 状態の変化が同時に生じるという意味も表わす
 - ◆ 時代が^{くだ}下る とともに 分析技術も向上する。
- ◆ AとBとは対等の関係で、主従関係を含意しない
 - ◆ 年をとる とともに 記憶力が衰えてゆく。
 - ◆ 年齢の上昇と記憶力の低下とが同時に生じる意味
- ◆ やや硬く感じる表現なので接続する語に制約がある
 - ◆ ?殴る とともに 蹴った。→ ◎殴って蹴った。

162

～とともに：用法

- ❖ ～とともに：〈AとBが同時に生じる〉意味
 - ❖ 雨が降る とともに 激しい風も吹いてきた。[現象]
 - ❖ 経済の発展 とともに 所得の格差が生じた。[変化]
 - ❖ 躰は親の責任である とともに 義務である。[事実の存在]
- ❖ 〈AとBが同時に行動する〉意味を示す
 - ❖ 私どもはお客様 とともに 地球の環境を守ります。
- ❖ 〈AとBが対等である〉意味を示す
 - ❖ 予習は、復習 とともに 学習の大切な方法である。

163

～とともに：例文

- ❖ 料金を見直すとともにサービスの向上を目指す。
- ❖ カードの不正防止とともに正当な利用を訴える。
- ❖ 交通量が増えるとともに渋滞や事故も増加する。
- ❖ 寒くなるとともに起きるのがつらくなるものだ。
- ❖ 学校とは学習の場であるとともに社会でもある。
- ❖ 今年のお正月は家族とともに過ごすつもりです。
- ❖ 高雄は台北とともに台湾を代表する都市である。

164

といっしょに

165

～といっしょに：意味

- ◆ ～といっしょに：〈AとBが同時に行動する〉意味を示す
- ◆ 連休は、子ども といっしょに 動物園に行った。
- ◆ ペット といっしょに 乗ることができる電車だ。
- ◆ いずれも格助詞「と」で置き換えることができる
- ◆ 「とともに」で置き換え可能（硬い表現になる）
- ◆ 自然 といっしょに 暮らす生活が理想だ。
- ◆ 自然 とともに 暮らす生活が理想だ。
- ◆ 話しことば的な表現なので正式な文では使いにくい

166

～といっしょに：用法

- ◆ ～といっしょに：〈AとBが同時に行動する〉意味を示す
- ◆ ペット といっしょに 乗ることができる電車だ。
- ◆ ペット とともに 乗ることができる電車だ。
- ◆ 格助詞の「と」や「とともに」で置き換えが可能
- ◆ ～といっしょに：〈AとBをまとめて行なう〉意味を示す
- ◆ 掃除 といっしょに 本の整理もした。
- ◆ 〈同時〉を表わす「とともに」で置き換えが可能
- ◆ 掃除 とともに 本の整理もした。

167

といっしょに／とともに

- ◆ 「～といっしょに」は動詞には直接接続しない
- ◆ 掃除 といっしょに／とともに 本の整理もした。
- ◆ 掃除する *といっしょに／とともに 本の整理もした。
- ◆ 掃除するの といっしょに／とともに 本の整理もした。
- ◆ 「といっしょに」は〈同時〉より『まとめる』意味が強い
- ◆ 合図 ?といっしょに／とともに スタートする。
- ◆ 砂糖 といっしょに ミルクも入れる。→ 「混ぜる」意味
- ◆ 砂糖 とともに ミルクも入れる。→ 同時に入れる意味
- ◆ 〈同時〉の意味では「～とともに」の方が自然

168

類似表現

169

～にともなって①

- ◆ にともなって：〈AとBが同時に生じる〉意味を表わす
- ◆ 開発の終了 にともなって 販売も中止された。
 - ◆ 状態の変化が同時に生じるという意味も表わす
 - ◆ 産業の発展 にともなって 労働者の賃金も増えた。
- ◆ 「～にともなって」は動詞には直接接続しにくい
 - ◆ 人口が増える の にともなって 生徒の数も増えた。
- ◆ AとBとに主従関係（本体とそれ以外）を含意する
 - ◆ 台風 にともなって 竜巻が発生した。[台風が『主』]
 - ◆ 台風 とともに 竜巻が発生した。[台風と竜巻は対等]

170

～にともなって②

- ◆ にともなって：〈AとBが同時に生じる〉意味を表わす
- ◆ 「～にともなって」は同時性がやや低い（因果的）
 - ◆ 就職 にともなって 社会の厳しさを感じている。
 - ◆ 就職の後、次第に「厳しさを感じる」という意味
 - ◆ 就職 とともに 社会の厳しさを感じている。
 - ◆ 「就職」と同時に「厳しさを感じる」という意味
- ◆ 「～にともなって」は主従関係を含むため、因果的な解釈が可能→主従関係を含まない「～とともに」より同時性が低くなることもある

171

～につれて

- ◇ につれて：〈AとBが同時に変化する〉意味を表わす
 - ◇ 年をとる **につれて** 疲れがとれにくくなる。
 - ◇ **変化A**と**変化B**とが密接に関わること（相関）を示す
 - ➔年をとる **とともに** 疲れがとれにくくなる。
 - ◇ 「～につれて」は動詞だけでなく名詞にも接続する
 - ◇ 身体能力は、年齢 **につれて** 変化するものだ。
 - ◇ 変化に用い、出来事には使いにくい（同時性が低い）
 - ◇ 経験する **につれて** / **とともに** わかってきた。[変化]
 - ◇ 卒業する ***につれて** / **とともに** 就職した。[出来事]

172

～にしたがって①

- ◇ にしたがって：〈AとBが同時に変化する〉意味を表わす
 - ◇ 上に行く **にしたがって** 空気が薄くなる。
 - ◇ **変化B**が**変化A**に依存して生じること（因果）を示す
 - ➔上に行く **とともに** 空気が薄くなる。
 - ◇ 変化に用い、出来事には使いにくい（同時性が低い）
 - ◇ 経験する **にしたがって** / **とともに** わかってきた。
 - ◇ 卒業する ***にしたがって** / **とともに** 就職した。
 - ◇ 〈同時〉の用法は動詞（基本形）に接続することが多い
 - ◇ 名詞に接続→〈基準に合わせる〉用法（次頁）が多い

173

～にしたがって②

- ◇ にしたがって / につれて：〈AとBが同時に変化する〉
 - ◇ に**従**って→BがAに依存する（因果的・Bが**従**属）
 - ◇ に**連**れて→AとBは密接に関係（相関的・Bが**連**動）
 - ◇ 「につれて」はAとBの変化が常に対応する意味を含む
 - ◇ 世の中に **つれて** / **??にしたがって** 人も変わる。
 - ◇ 「にしたがって」→社会が人間性を決める＝不自然
 - ◇ 「にしたがって」は〈基準に合わせる〉意味も表わす
 - ◇ 設計図 **にしたがって** 工事を行なう。[名詞接続が多い]
 - ◇ 設計図 ***とともに** / ***につれて** 工事を行なう。

174

類似表現のまとめ

A ___ B	AとB	主従関係	前につく語
とともに	同時に生じる 同時に変化	なし 〈対等〉	名詞 動詞／動詞＋の
にともなって	同時に生じる 同時に変化	あり	名詞 動詞＋の
につれて	同時に変化	なし 〈相関性〉	名詞 動詞／動詞＋の
にしたがって	同時に変化	あり 〈因果性〉	動詞／動詞＋の

175

～とならんで／～とならび

- ◆ ～とならんで：〈AとBが対等である〉意味を示す
 - ◆ うがいは手洗いするの とならんで 有効な方法だ。
 - ◆ ダイヤは金 とならんで 多くの人間の憧れである。
 - ◆ 対等を表わす「とともに」で置き換えが可能
 - ◆ ダイヤは金 とともに 多くの人間の憧れである。
 - ◆ 「～とならび」の形でも同じ意味を表わす
 - ◆ ダイヤは金 とならび 多くの人間の憧れである。
- ◆ 実際には「～と並んで」と漢字で表記されることも多い

176

～に応じて

- ◆ に応じて：〈状況・変化・程度に合わせる〉意味を示す
 - ◆ 選挙民の要求 に応じて 駐輪場を建設した。〔状況〕
 - ◆ 医療の進歩 に応じて 必要な知識も増える。〔変化〕
 - ◆ 使用量 に応じて 料金の支払い義務を負う。〔程度〕
 - ◆ 〈変化に合わせる〉意味→「とともに」に置き換え可能
 - ◆ 生物は気候の変動 に応じて 移動するものだ。
 - ◆ 生物は気候の変動 とともに 移動するものだ。
 - ◆ 「に応じて」は『合わせる・対応する』意味が強い

177

⑧その他の複合格助詞と関連表現

178

～をもって

- ◆ ～をもって：〈手段・期限・根拠・原因・状態・対象〉を示す
- ◆ 毒 をもって 毒を制す。 [手段] → で/によって
- ◆ 本日 をもって 閉店します。 [期限] → で
- ◆ 自白 をもって 証拠とする。 [根拠] → を
- ◆ 絶景 をもって 有名である。 [原因] → で/によって
- ◆ 勝利 をもって 引退する。 [状態] → で
- ◆ 道元 をもって 開祖とする。 [対象] → を
- ◆ いずれも助詞と同じ働きをするが、文語的な表現となる

179

～でもって

- ◆ ～でもって：〈手段・期限・原因・理由・状態・累加〉を示す
- ◆ バス でもって 台湾を巡る。 [手段] → で/によって
- ◆ 本日 をもって 終了します。 [期限] → で
- ◆ 火事 でもって 家が焼けた。 [原因] → で/によって
- ◆ 週末 でもって 混んでいる。 [理由] → なので/のために
- ◆ 裸 でもって ダンスをする。 [状態] → で
- ◆ 美人 でもって お金もある。 [累加] → で/のうえに
- ◆ いずれも助詞と同じ働きをするが、文語的な表現となる

180

～にあって

- ◆ ～にあって：〈状況・ものごとが成立する範囲〉を示す
- ◆ 緑の残った環境 にあって 育った。[状況] → **で**
- ◆ その地位 にあって 権力を握った。[状況] → **で**
- ◆ 〈ものごとが成立する範囲〉 → 「において」で置き換え可能
- ◆ 明治政府 にあって / において 大臣を歴任した。
 - ◆ 「～にあっては」の形でより限定の意味を強く表わす
 - ◆ 現代 にあっては、貴重な存在であるといえる。
 - ◆ 現代 においては、貴重な存在であるといえる。

181

～にかけて

- ◆ ～にかけて：〈時間的な範囲・空間的な範囲〉を示す
- ◆ 月曜日は朝から昼 にかけて 雨だった。[時間的]
- ◆ 東北から関東 にかけて 地震があった。[空間的]
 - ◆ 一般に「…から～にかけて」の形で用いられる
- ◆ いずれの場合にも 格助詞「まで」で置き換えが可能
- ◆ 火曜から木曜 にかけて 雨でしょう。
- ◆ 火曜から木曜 まで 雨でしょう。
 - ◆ 「まで」の方が境界がはっきりしている感じがある

182

～にこたえて

- ◆ ～にこたえて（～に応えて）：状況に合わせる意味を示す
- ◆ ファンの期待 にこたえて ホームランを打った。
- ◆ 「～に応じて」よりもさらに積極的な意味を表わす
- ◆ お客様の意見 ?にこたえて / に応じて 運営していく。
- ◆ お客様の要望 にこたえて / ?に応じて 販売を再開する。
 - ◆ 他者からの要求を表わす語の後で使うことが多い
 - ◆ 要求に～ / 要望に～ / 要請に～ / 呼びかけに～
声援に～ / 応援に～ / リクエストに～ ……

183

～を^{めざ}目指して

- ◇ ～をめざして：〈目的とする・目標とする〉意味を表わす
- ◇ ロサンゼルス を目指して 出発する。
- ◇ 夏の全国大会 を目指して 練習する。
 - ◇ 移動を示す動詞では格助詞の「へ」で置き換え可能
 - ◇ ロサンゼルス へ 出発する。
 - ◇ *夏の全国大会 へ 練習する。
- ◇ 目標となる対象を示す「～に向けて」で置き換え可能
- ◇ ロサンゼルス に向けて / ?に向かつて 出発する。
- ◇ 夏の全国大会 に向けて / に向かつて 練習する。

184

～を^さ指して

- ◇ ～をさして：〈特定の方向を目標とする〉意味を表わす
- ◇ 豪華客船は北 を指して 進んだ。
- ◇ 鳥が山頂 を指して 飛んでいく。
- ◇ 方向を示す格助詞の「へ」「へと」で置き換え可能
- ◇ 豪華客船は北 へ / へと 進んだ。
 - ◇ 方向の意味の強さ：「を指して」 > 「へと」 > 「へ」
- ◇ 〈目的・目標〉を示す「～を目指して」で置き換え可能
- ◇ 豪華客船は北を を目指して 進んだ。
 - ◇ 「を目指して」の方が目標に向かう意味がより強い

185

～を^おおいて

- ◇ ～をおいて：〈除く・除外する〉の意味を表わす
- ◇ 代表に選ぶべき選手は、彼女 をおいて ない。
- ◇ 今ここ をおいて 努力すべき時はないはずだ。
- ◇ 適任者は、彼 をおいて ほかにはないだろう。
 - ◇ 否定形（…ない）と呼応して用いられる場合が多い
 - ◇ 否定形を伴う場合→〈それ意外にない〉意味を示す
- ◇ 本人 をおいて 勝手に話を進めてはいけない。
 - ◇ 否定形を伴わない場合→〈放っておく〉意味を示す

186

～をして

- ◇ ～をして：他動詞の使役態の文で〈動作主〉を表わす
 - ◇ 大衆 をして 文学に興味を向けさせる。
 - ◇ 使役の〈動作主〉を表わす「に」で置き換え可能
 - ◇ 大衆 に 文学に興味を向けさせる。
 - ◇ 使役を示す「…しめる」の形とともに用いられやすい
 - ◇ 学生 をして 文法の重要性をわからしめる。
 - ◇ 学生 をして 文法の重要性をわからせる。
 - ◇ 学生 に 文法の重要性をわからせる。
 - ◇ 漢文訓読(古典語)に由来する古風で非常に硬い表現

187

～(の)くせに

- ◇ ～くせに：前件と後件の不一致を批判して示す
 - ◇ のび太 のくせに 生意気だぞ～！
 - ◇ 寂しい くせに、無理をするなよ。
 - ◇ 「～のに」よりも「～のくせに」の方が批判性が強い
 - ◇ 「のくせに」は前件と後件の主語が一致する必要がある
 - ◇ 私が開いた会 ~~*のくせに~~ なのに 彼は来なかった。
 - ◇ 一般に、文中で用いるが、文末に用いることもある
 - ◇ 言うことを聞きなさい。子どもの くせに。
 - ◇ 軽い話しことばで使い、書きことばなどでは使わない

188

～に反して

- ◇ ～にはんして：〈逆の結果になる・従わない〉意味を示す
 - ◇ 期待 に反して 優勝できなかった。[逆の結果]
 - ◇ 優勝すると期待されていたができなかったという意味
 - ◇ 両親 に反して 演技の道を選んだ。[従わない]
 - ◇ 両親の意見にしたがわずに役者を目指したという意味
 - ◇ 〈逆の結果になる〉用法→良い結果にも悪い結果にも使う
 - ◇ 予想に反して、どの製品も売れている。[良い結果]
 - ◇ 予想に反して、新製品が売れていない。[悪い結果]

189

～にかわって

- ◆ ～にかわって：〈ある者が別の者の代理をする〉意味
- ◆ 急病のため、社長 にかわって 私が申し上げます。
 - ◆ 「私」が「社長」の代理をする意味を表わす
- ◆ 「～のかわりに」で置き換えることができる
 - ◆ 急病のため、社長 のかわりに 私が申し上げます。
- ◆ 「～にかわり」「～にかわりまして」の形も使われる
 - ◆ 社長 にかわり 私が申し上げます。 [形式的]
 - ◆ 社長 にかわりまして 私が申し上げます。 [丁寧]

190

～にくわえて

- ◆ ～にくわえて：〈内容や事柄を追加する〉意味を表わす
- ◆ 強い雨 にくわえて 風まで吹いてきた。
 - ◆ マイナスの内容を説明するときに多く用いられる
 - ◆ 不況 にくわえて 若者の志向の変化が打撃になった。
 - ➔企業の業績悪化や倒産の説明だと解釈できる
- ◆ 「～だけでなく（…も）」で置き換えることができる
 - ◆ 風邪 にくわえて 寝不足もあって頭が痛い。
 - ◆ 風邪 だけでなく 寝不足もあって頭が痛い。
- ◆ 「～にくわえ」「～にくわえまして」の形でも使われる

191

おわり

192